



# 長門の話題

## Topics

### 油谷後畑の棚田に自然栽培米を植える

6月17日(月)、油谷後畑の棚田で、自然栽培米の田植えが行われました。これは、成長戦略事業の一環として、棚田地帯で農薬や化学肥料を一切使用しない米作りを行い、販売上の強みや生産上の課題について実証するものです。今回植えた田は、3年間休耕地だったもので、農薬等の

### 長門農山漁村女性団体連携会議が花の種まき

6月4日(火)、国道191号線沿いのほ場でコスモスとひまわりの種まきが行われました。この活動は、長門農山漁村女性団体連携会議が、長門を訪れる観光客を花でもてなそうと12年前に始めたものです。ひまわりは8月下旬、コスモスは9月中旬ごろに見ごろを迎えるということです。



▼場所は日置上城の国道191号線沿い



▲大西市長(右)自ら高校生と一緒に田植え

▼ながと成長戦略検討会議の内田委員長(前列右から3番目)も参加



### 小島漁港一帯で防災訓練

6月2日(日)、小島漁港一帯で防災訓練が行われました。この訓練は、日本海沖で地震が発生、土砂崩れで小島地区が孤立、津波が押し寄せるといった想定で行われました。住民たちは高台に避難。取り残された住民の救助訓練や消火活動が行われました。

▼地区住民など約250人が参加



### 第20回わんぱく相撲長門場所

6月9日(日)、ウェーブ地下イベント広場で、第20回わんぱく相撲長門場所が開催され、市内外の小学生約70人が参加しました。今年はこの大会に元大津高校の教諭で元小結の玉垣親方(元智ノ花関)も参加し、会場は盛り上がりを見せました。

### 第16回三隅上地区ホテルまつり

6月8日(土)、三隅上宗頭文化センターで第16回三隅上地区ホテルまつりが開催されました。会場内には焼きそばや焼き鳥等の出店があり、買い求める人でいっぱいでした。辺りが暗くなるとたくさん

▼蛍の看板が出迎えるまつり会場



### 旧油谷中央公民館で訓練

6月4日(火)、旧油谷中央公民館で長門市中央消防署と西消防署の署員による火災防ぎよ訓練とブリーチング訓練が行われました。

### 特別な訓練で技術を伝承

これは、解体予定の鉄筋コンクリート2階建ての旧油谷中央公民館を利用して通常ではできない訓練を行うこと

▼コンクリート製の床に崩さないように穴を開ける



### 第5回大畑蛍のふる里まつり

6月8日(土)、創業90周年を迎えたJR 渋木駅周辺で、第5回大畑蛍のふる里まつりが開催されました。

▼たくさんの人で賑わう渋木駅周辺



# 長門のPeople

## 誇れる資源「長門の海」を

### 次世代に引き継ぐ

長門ヨットフェスタ実行委員 山根 満広 さん

北長門海岸国定公園に指定される美しい海岸を有する長門市。古くから捕鯨や漁業が盛んに行われてきたまちで暮らす私たちは、海からさまざまな恩恵を受けてきました。その素晴らしい資源を多くの人に知ってもらおうと平成6年から始まったのが長門ヨットフェスタ。旧長門市の市制40周年を記念して開催したこのイベントは、今回で20回目という節目の年を迎えました。開催当初から実行委員会を支え続ける山根さんの「熱い夏」が始まるようとしています。

## 誇れるイベントを

40周年を迎えた市からの依頼が舞い込み、以前青年会議所で主催したことのあるヨットレースを復活させることになりました。

どこにも負けない「海」がここにはある。ヨットフェスタは、海をおして誇れるまじりにしていこうという熱い想いが込められ始めました。風を読み、風をつかむ

第3回大会のヨットフェスタ

若い仲間と20年。「自分の存在意義を感じることができると笑顔を見せました。」

認め合える仲間から仲間へと思いが引き継がれ、その新たな風が帆をとらえ、ヨットを前へと進めていきます。

## 長門の夏の定番に

ヨットレース以外にも地引き網体験やヨットスクールなどのマリンスポーツ。人気を得たキッズトライアスロンなど、盛りだくさんなこのイベントは、もはや長門の夏には欠かせないものとなりました。

「子どもたちに貴重な体験をしてほしい」。また、「笑顔や頑張りをみると励みになる」と目を細めました。

いつまでも若く

タからチームを結成してレースに参加しました。

見えない風を読み、風をつかむため、チームが一つとならなければ前へ進むことのできないヨット。レースへの参加が、主催するという困難な仕事を自身の楽しみへと変えていきました。

米の販売協力店と生産者が交流会

## 産地を知り、米を届ける

6月5日(水)、米の販売協力店と生産者の産地交流会が開催されました。

これは、生産者と流通関係者の相互理解を深め、各店舗でお米の産地情報を届けようと開催されたものです。流通関係者が早乙女と一緒に田に入り、田植えの体験を

行いました。普段とは勝手の違う田植えに、少し戸惑いながらも楽しく田植えを体験していました。

田植え終了後、殿台公会堂で意見交換会をかねた昼食会が開かれ、地元の婦人で構成される三和会が作ったおにぎりと豚汁が提供されました。

6月15日(土)、俵山頭振川みどりの砂防公園駐車場で、手づくりほたる祭りin俵山が行われました。多くのバザーが出店、会場でのビンゴゲームも盛り上がりました。

▼会場には多くの出店が軒を連ねる



## 俵山へ蛍の鑑賞はいかが

手作りほたる祭りin俵山

みすみハーブを愉しむ日

## ハーブを満喫できる一日

6月9日(日)、香月泰男美術館横のハーブ園周辺で「みすみハーブを愉しむ日」が開催されました。

まつり会場では、ハーブと花の摘み取りや、ハーブ香り当てクイズのほか、ハーブグッズやハーブと花の苗、新鮮野菜の販売、ハーブの香り

が愉しめるハーブカフェなどたくさんイベントが開催されました。また、焼そばや焼き鳥のバザーも行われました。

ハーブ園でのスケッチ大会は、あいにくの雨となり行われず、ハーブを買い求めた人にクレヨンとスケッチブックがプレゼントされました。

▼あいにくの雨にもハーブは映える



## リラックスして好成績を

自転車競技で全国大会出場

6月18日(火)、第82回全日本自転車競技選手権大会ロードレースに出場する白石真悟さんの激励会が長門市役所で行われました。大西市長は「頑張っている姿は目の当たりにしている。地元山口で走るようにリラックスして走ってください」と激励しました。

